

政務活動費 活動実績報告書

件名	地方議会研修会
使途	1 調査研究費 ○ 2 研修費 3 要請・陳情活動費
金額	20,180 円
期日	令和 7 年 5 月 7 日（水）～令和 7 年 5 月 9 日（金）
場所	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 1 丁目 1 6-1 4 リファレンス駅東ビル
目的	・生成 AI を活用した質問づくり ・最新セミナー 議員力のアップデート
参加者	坂本治郎 1 名
概要	本研修は、全国の地方議員に向けたスキルアップセミナーとして定評のある「地方議員研究会」によって開催されたものです。今回の福岡開催では、AI 技術の進展に伴い、議会活動においても急速に注目が集まっている「生成 AI（特に ChatGPT など）」の活用法に焦点を当て、実践的な演習も交えながら、政策立案や質疑応答における AI 導入の可能性を深掘りしました。 また、「議員力のアップデート」という副題のもと、これからの地方議員に求められる資質や情報収集力、発信力、そして政策提案力についても、実例を交えながら学ぶ内容となっていました。
所感	AI 時代の到来が地方議会にも押し寄せていることを、あらためて実感する内容でした。宮本講師は「AI に仕事を奪われるのではなく、AI を使いこなす人間になれ」と強調しており、生成 AI を使った質問づくりのデモンストレーションでは、短時間で精度の高い質問文を構築する手法が示され、大変実践的でした。 また、従来の「紙と会派の空気」でつくられてきた議会質問の限界にも言及があり、「議員力のアップデート」とは、単に情報量を増やすことではなく、いかに他者と異なる切り口で課題を掘り下げ、住民の視点を反映させられるかという"編集力"であるとの指摘が印象的でした。 生成 AI を使うこと自体が目的ではなく、それを通じて「住民の願いにより近づく」議員活動を構築していく——その姿勢が重要であるというメッセージは、まさに今の議会に必要な視点だと感じました。